

文部科学省

表14 文部科学省における政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況(個表)

1 事前評価

表14-1) 個別研究開発事業を対象として評価を実施した政策 (平成29年8月31日公表)

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト (文部科学省の研究開発を対象とする政策評価) (http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/kenkyu/mext.html) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	次世代放射光施設の推進 (新規)	官民地域パートナーシップによる次世代の軟X線向け高輝度3GeV級放射光施設の具体化等を推進するため、平成30年度概算要求 (449百万円) を行った。 (平成30年度予算案額: 234百万円)
2	Society5.0実現化研究拠点支援事業 (新規)	「未来投資戦略2017」(平成29年6月9日閣議決定) 等にあるように、様々な知恵・情報・技術・人材を「つなげ」、イノベーションと社会課題の解決をもたらすべく、大学等へのリソースの集中投下による拠点整備を推進するため、平成30年度概算要求 (2,300百万円) を行った。 (平成30年度予算案額: 700百万円)
3	光・量子飛躍フラッグシッププログラム (Q-LEAP) (新規)	「超スマート社会」の実現に向け技術進展が起こっている光・量子科学技術を駆使し、経済・社会的な課題解決に対し、非連続的な解決を目指す研究開発を推進するため、平成30年度概算要求 (3,204百万円) を行った。 (平成30年度予算案額: 2,200百万円)
4	ゲノム研究バイオバンク事業 (新規)	ゲノム医療実現推進協議会において我が国の3大バイオバンクの一つに位置付けられている、世界最大級の疾患バイオバンクであるバイオバンク・ジャパン (BBJ) について、ゲノム医療の実現に貢献するため、管理・運用を行うとともに、保有する試料・情報の利活用を促進する取組を実施するため、平成30年度概算要求 (359百万円) を行った。 (平成30年度予算案額: 345百万円)
5	戦略的国際脳科学研究の推進 (新規)	国際連携により、神経回路レベルでのヒトの脳の動作原理等の解明を目指し、精神・神経疾患の早期発見・早期介入の実現や新たな脳型アルゴリズムに基づく次世代AIの開発に貢献する取組を実施するため、平成30年度概算要求 (1,700百万円) を行った。 (平成30年度予算案額: 1,036百万円)
6	北極域研究船の建造 (新規)	急速に変化する北極域での現象解明にとって、北極域研究船は現場観測のための重要な基盤である。また、本船を国際研究プラットフォームとして活用することで国際的なプレゼンスを高めることも可能になる。このように科学的・社会的意義の高い北極域研究船を推進するため、平成30年度概算要求 (310百万円) を行った。 (平成30年度予算案額: 「北極域研究船の推進」85百万円 (国立研究開発法人海洋研究開発機構運営費交付金))

表14-2) 規制を対象として評価を実施した政策 (平成30年2月8日公表、3月8日公表、3月13日公表)

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト (文部科学省の規制を対象とする政策評価) (http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/kisei/mext.html) 参照

No.	政策評価の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	補償金の徴収・分配に係る指定管理団体制度の新設	本政策を盛り込んだ「著作権法の一部を改正する法律案」を国会に提出した (平成30年2月提出)。

2	特定地域内の大学等の学生の収容定員の抑制	本政策を盛り込んだ「地域における大学の振興及び若者の雇用機会の創出による若者の修学及び就業の促進に関する法律案」を国会に提出した（平成30年2月提出）（法律案全体の主管は内閣官房）。
3	成年被後見等に係る欠格条項の見直し（2）	本政策を盛り込んだ「成年被後見人等の権利の制限に係る措置を見直すための関係法律の整備に関する法律案」を国会に提出した（平成30年3月提出）（法律案全体の主管は内閣府）。

（注）表中の（ ）の件数は、評価対象とした規制の新設又は改廃に係る政策において、発生する効果と負担の関係を分析するのに適した評価の単位を計上

表14－(3) 租税特別措置等を対象として評価を実施した政策（平成29年8月31日公表）

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト（文部科学省の租税特別措置等を対象とする政策評価）（http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/sotoku/mext.html）参照

No.	政策評価の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた税制上の所要の措置	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた税制上の所要の措置について、平成30年度税制改正要望を行った。 （要望が認められなかった。）
2	2019年ラグビーワールドカップ大会の開催に向けた税制上の所要の措置	2019年ラグビーワールドカップ大会の開催に向けた税制上の所要の措置について、平成30年度税制改正要望を行った。 （要望が認められた。）

2 事後評価

表14－(4) 実績評価方式により評価を実施した政策（目標管理型の政策評価）（平成29年8月31日公表）

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト（文部科学省の政策体系）

（http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/mext_h28.html）参照

No.	政策の名称	政策評価の結果	評価結果の反映状況	政策評価の結果の政策への反映状況
1	【政策目標1 施策目標1－2】 生涯を通じた学習機会の拡大	相当程度進展あり	改善・見直し	<p>高度で体系的かつ継続的な学習機会を提供する高等教育機関等において、学習者の多様なニーズに対応し、生涯を通じた幅広い学習機会を提供するため、評価結果を踏まえて、以下の措置を行った。</p> <p><予算要求></p> <p>○拡充事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 専修学校による地域産業中核的人材養成事業 平成30年度概算要求額：2,241百万円（平成30年度予算案額：1,740百万円） 連携・協働による消費者教育推進事業 平成30年度概算要求額：16百万円（平成30年度予算案額：10百万円） 男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業 平成30年度概算要求額：54百万円（平成30年度予算案額：37百万円） <p>○廃止事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 専修学校版デュアル教育推進 高齢者による地域活性化促進事業 <p><事前分析表の変更></p>

				<ul style="list-style-type: none"> 測定指標が当該施策目標へ有効かつ効率的に寄与しているかについて検証し、測定指標の見直しを行った。 達成手段が当該施策目標へ有効かつ効率的に寄与しているかについて検証し、達成手段の見直しを行った。
2	<p>【政策目標2 施策目標2-3】 青少年の健全育成</p>	相当程度進展あり	改善・見直し	<p>青少年が抱える現代的な課題を踏まえ、主体性や規範意識を持った豊かな人間性を育むため、青少年の体験活動や国際交流、青少年を取り巻く有害環境対策、子供の読書活動等を推進するため、評価結果を踏まえて、以下の措置を行った。</p> <p><予算要求></p> <p>○拡充事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験活動推進プロジェクト等の事業 平成30年度概算要求額：49百万円（平成30年度予算案額：37百万円） 青少年を取り巻く有害環境対策の推進 平成30年度概算要求額：50百万円（平成30年度予算案額：42百万円） 子供の読書活動の推進 平成30年度概算要求額：28百万円（平成30年度予算案額：24百万円） <p>○縮小事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 青少年の国際交流の推進 平成30年度概算要求額：80百万円（平成30年度予算案額：74百万円） <p><事前分析表の変更></p> <ul style="list-style-type: none"> 測定指標が当該施策目標へ有効かつ効率的に寄与しているかについて検証し、測定指標の見直しを行った。
3	<p>【政策目標9 施策目標9-1】 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化</p>	相当程度進展あり	改善・見直し	<p>我が国の未来社会における経済成長とイノベーションの創出、ひいてはSociety 5.0の実現に向けて、その基盤技術となる革新的な人工知能、ビッグデータ、IoT、サイバーセキュリティ等の研究開発等を強化するとともに、我が国の強みを生かし、幅広い分野での活用の可能性を秘める先端計測、光・量子技術、素材、ナノテクノロジー・材料科学技術等の共通基盤技術の研究開発等を推進するため、評価結果を踏まえて、以下の措置を行った。</p> <p><予算要求></p> <p>○新規・拡充事業</p> <ul style="list-style-type: none"> Society5.0 実現化研究拠点支援事業（新規） 平成30年度概算要求額：2,300百万円（平成30年度予算案額：700百万円） ナノテクノロジープラットフォーム（拡充） 平成30年度概算要求額：2,899百万円（平成30年度予算案額：1,935百万円） 光・量子飛躍フラッグシッププログラム（Q-LEAP）事業（新規） 平成30年度概算要求額：3,204百万円（平成30年度予算案額：2,200百万円） <p>○縮小・廃止事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 未来社会実現のためのICT基盤技術の研究開発（廃止） 統合型材料開発プロジェクト（縮小） 平成30年度概算要求額：335百万円（平成30年度予算案額：325百万円） 光・量子科学研究拠点形成に向けた基盤技術開発事業（縮小） 平成30年度概算要求額：79百万円（平成30年度予算案額：83百万円） <p><機構・定員要求></p> <ul style="list-style-type: none"> 人工知能等次世代基盤技術に係る研究開発の取組に必要な実施体制を整備するため定員1名を要求した。（要求が認められた。） Society5.0 実現に向けた基盤技術の整備にかかる取組の実施に当たっての体制を強化するため定員1名を要求した。（要求が認められ

				た。) <事前分析表の変更> ・測定指標が当該施策目標へ有効かつ効率的に寄与しているかについて検証し、測定指標の見直しを行った。 ・達成手段が当該施策目標へ有効かつ効率的に寄与しているかについて検証し、達成手段の見直しを行った。
4	【政策目標11 施策目標11-3】 我が国の国際 競技力の向上	相当程 度進展 あり	引き続 き推進	今後の夏季・冬季オリンピック競技大会における、それぞれの過去最多を超えるメダル数の獲得や、オリンピック競技大会及び各世界選手権大会における過去最多を超える入賞数の実現、パラリンピック競技大会における日本代表選手の活躍等を目指し、トップアスリートへの支援を行い、また、国際競技大会等の招致・開催等を通じた国際交流・貢献を推進するため、評価結果を踏まえて、以下の措置を行った。 <予算要求> ○拡充事業 ・ハイパフォーマンス・サポート事業 平成30年度概算要求額：1,700百万円（平成30年度予算案額：1,300百万円） ・ナショナルトレーニングセンターの拡充整備 平成30年度概算要求額：5,071百万円（平成30年度予算案額：3,650百万円） ・スポーツ・フォー・トゥモロー等推進プログラム 平成30年度概算要求額：1,236百万円（平成30年度予算案額：1,171百万円） ・2019年ラグビーワールドカップ普及啓発事業 平成30年度概算要求額：51百万円（平成30年度予算案額：28百万円） <事前分析表の変更> ・達成目標が当該施策目標へ有効かつ効率的に寄与しているかについて検証し、達成目標の見直しを行った。
5	【政策目標12 施策目標12-1】 芸術文化の振 興	相当程 度進展 あり	引き続 き推進	優れた芸術文化への支援、新進芸術家の人材育成、子供の芸術文化体験活動、地域における芸術文化活動の推進等を通じて、我が国の芸術文化活動水準の向上を図るとともに、国民全体が、芸術文化活動に参加できる環境を整備するため、評価結果を踏まえて、以下の措置を行った。 <予算要求> ○新規・拡充事業 ・国際文化芸術発信拠点形成事業（新規） 平成30年度概算要求額：2,611百万円（平成30年度予算案額：1,250百万円） ・舞台芸術の創造力向上・発信（拡充） 平成30年度概算要求額：5,307百万円（平成30年度予算案額：4,537百万円） ・芸術祭・芸術選奨（拡充） 平成30年度概算要求額：363百万円（平成30年度予算案額：291百万円） ・新進芸術家等の人材育成（拡充） 平成30年度概算要求額：1,810百万円（平成30年度予算案額：1,684百万円） ・劇場・音楽堂等機能強化推進事業（拡充） 平成30年度概算要求額：2,970百万円（平成30年度予算案額：2,800百万円） <事前分析表の変更> ・測定指標が当該施策目標へ有効かつ効率的に寄与しているかについて検証し、測定指標の見直しを行った。

6	<p>【政策目標13 施策目標13-1】 国際交流の推 進</p>	<p>相当程 度進展 あり</p>	<p>引き続 き推進</p>	<p>諸外国との人材交流等を通して、国際社会で活躍できる人材を育成するとともに、諸外国の人材養成に貢献し、我が国と諸外国との相互理解と友好親善に資するため、評価結果を踏まえて、以下の措置を行った。</p> <p><予算要求></p> <p>○拡充事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学等の海外留学支援制度 平成30年度概算要求額：9,013百万円（平成30年度予算案額：8,017百万円） ・ 日本留学海外拠点連携推進事業（留学コーディネーター配置事業の拡充） 平成30年度概算要求額：1,050百万円（平成30年度予算案額：310百万円） ・ 国際バカロレアの推進事業 平成30年度概算要求額：102百万円（平成30年度予算案額：91百万円）
---	---	---------------------------	--------------------	--